

発行:平成27年7月1日

建廃協NEWS37号



自主管理システム 鈴健興業株が新規参加

鈴健興業株式会社が自主管理システムの取り組みをスタートさせました。鈴健興業株式会社は山梨県笛吹市にあり解体業から産業廃棄物の収集運搬、徹底した中間処理事業を推進しリサイクルに取り組んでいます。また、選別処理の許可を持つ会社でもあります。



5月29日、今回から新たに参加するため、日建連3名、組合員12名が 笛吹リサイクルプラントにて、施設確認、帳票点検を行いました。

公開データと帳票の齟齬はありませんでした。場内では一部注意標識の掲示が必要な箇所が見受けられましたが、場内は整理整頓され綺麗に使われており良好でした。



視察会 レックス、トクヤマ・チヨダジプサム

廃プラスチック類のRPF化施設の株式会社レックス島田工場(静岡県)と廃石膏ボードの再結晶化による原料化施設の株式会社トクヤマ・チヨダジプサム(三重県)に6月4日~5日で視察会を行いました。

(株)レックスではこれまで搬入された廃プラスチックでRPF燃料に適さないもの(塩ビ系)のサンプルを保管しており、参加した施設責任者と細かく確認していました。



二日目の(株)トクヤマ・チヨダジプサム(TCG)では施設の概要紹介後、チヨダウーテ(株)の石膏ボード工場を見学し、石膏ボードができるまでの行程を説明してもらってからTCGのプラントに。

プラント自体はチヨダウーテ内の原料保管庫と直結しており、中間処理で再結晶化された石膏はプラントから排出された時点でチヨダウーテに引き渡されるそうです。なお、TCGは関東工場を計画されているようで、近いうちにプレスリリースがあるそうです。



視察会 三重中央開発 京阪グリーン開発

6月18日(木)に三重中央開発株式会社の管理型最終処分場と京阪グリーン開発株式会社の安定型最終処分場を視察しました。

今後、組合の共同購買事業として取り組むか検討します。



←管理型

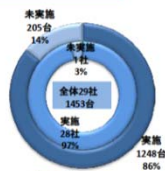
安定型→



春の交通安全運動結果 収集運搬委員会

平成27年5月 春の交通安全運動実施結果

集卸方法(種別別)	台数
1位 密着	14社
2位 朝礼	6社
3位 夜間	6社
4位 ツール	5社
5位 朝礼	1社
6位 安全大会	1社
7位 動画会	1社



取組	内容
ドライバーより	安全に対して意識を持っているという点、対外的アピールになって良い。
ドライバーより	安全への意識が高まる。過積載・速度超過を特に気にかけた。
お客様より	この辺りで作業中と聞かれた。
お客様より	積載は厳しがるが、何が聞かれることはなかった。

件数	期間中の事故内容
1	コンパコンで衝突
1	現場にて作業
1	現場駐車場の重機設置をタイヤで踏み損傷
1	スマートフォンを見ていて前車に衝突
1	作業車でバックで歩道ボールにぶつける
1	一般道にて前車車道侵入車道侵入、発生
1	一般道にて追突事故
1	現場内ユニックのブーム上継ぎ損傷



収集運搬委員会の呼びかけで、全国の交通安全運動の時期と一緒に組合でも春と秋に交通安全運動を実施しています。今年は5月11日～20日まで追突・逆突ゼロを目指し、春の交通安全運動に取り組みられました。

[交通安全運動の総括及び結果はこちら](#)

親睦ゴルフ大会 再資源化委員会



5月11日御殿場にて出張委員会を開催しました。翌日はゴルフ大会を開催し親睦を深めました。



お知らせ



6月の定例理事会の後に、理事・監事の歓送迎会を行いました。長い間理事を務めて頂いたIWD小林さん、監事として目を光らせてくれた光洲産業光田さん、お二人とも、ありがとうございました。今期より、新たに新理事として光洲産業塚原さん、監事に大空リサイクルセンター伊藤さんをお迎えしました。どうぞよろしくお願いたします。